



全84ページの計画書



全戸配付したダイジェスト版

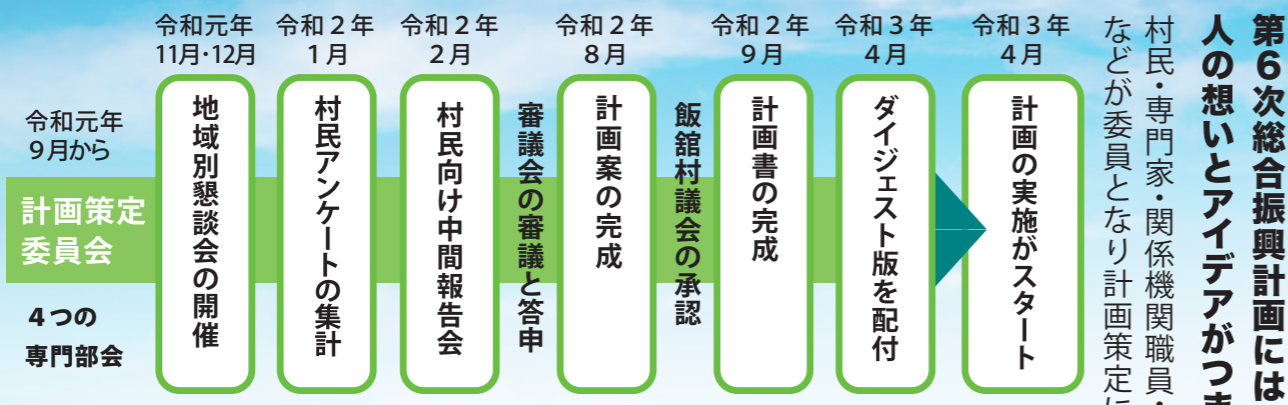


◀ 飯館村ホームページで読むことができます

誰もが担い手の村づくり! 6次総について改めてお知らせします

令和3年度から7年度まで5年間の指針

飯館村第6次総合振興計画



4つの専門部会ではこんなテーマを話し合いました

健康・福祉・環境部会	産業・観光・移住部会	教育・文化部会	防災・建設・行財政部会
健康 医療 スローフード 交流 移動 暮らし 介護サービス 子育て支援 環境 ごみ処理・資源環境 ペット 村内のバリアフリー	農業の活性化 商業の活性化 工業の活性化 雇用 食 観光 景観 移動 移住定住 生活利便施設 地域コミュニティ 関係人口の拡大	学びの特色と発信 学習と通学の関係 子どもの現状 飯館らしさ 社会教育 文化・芸能 大人の交流 人材 施設 スポーツ 読書 ICTやSNSの活用	安心・安全 消防対策 防災対策 足の確保 生活利便性 住環境 景観整備 村の自立 移住・定住の促進 広域的な連携 行政区地区別計画 行政サービス

総合振興計画とは何でしょう?

国内の大部分の地方自治体は、「総合計画」を策定して行政運営を行っています。飯館村の総合振興計画は、本村の村づくりにおいて最上位に位置付けられる計画で、福祉・産業・教育・防災といった全ての計画の基本となっています。

飯館村の総合振興計画

飯館村の総合振興計画は、「5次総」「6次総」のように省略して呼ばれます。これまでの総合振興計画も、策定から実行まで、多くの村民の皆さんが関わり、進められてきました。

東日本大震災で5次総が中断された際には、全村避難の中、多くの人の協力をいただき、「いたてまでいな復興計画」を策定。様々な復興事業を展開しています。

大震災から10年が経過するにあたり、新しい村づくりを進めるために策定したのが「6次総」、第6次総合振興計画です。

各時代の村民が
つないできた総
合計画のリレー。
本村の村づくりの
軌跡です。

総合計画のこれまでの歩み

昭和31年(1956年)	飯館村が誕生(大館村と飯曾村が合併)
昭和43年(1968年)	村勢振興計画
昭和52年(1977年)	飯館村総合計画
昭和60年(1985年)	飯館村第3次総合振興計画
平成6年(1994年)	飯館村第4次総合振興計画
平成16年(2004年)	飯館村第5次総合振興計画
平成23年(2011年)	いたてまでいな復興計画(第5版まで改訂)
令和3年(2021年)	飯館村第6次総合振興計画

計画の年は実施開始年